

「ニューマチックケーソン工法積算資料 R3.7」正誤表

内容に誤りがありましたので謹んで訂正いたします。

頁	行・図番号	誤	正
P17	(注)	<p>3. 艀装用シャフトは、ケーソン1基当り全使用本数の1/2は全供用日数を、残り1/2は全供用日数の1/2を供用日数とする。</p> <p>4. 排土用キャリアを使用する場合の供用日数は、排土キャリア及び土砂ホッパの供用日数は次式を標準とする。</p> $(A + B + C + E) \times 1.4$ <p style="text-align: center;">E：排土用キャリア組立・解体日数</p> <p>5. 供用日数は整数止めとし、小数点以下第1位を切り上げるものとする。</p> <p>6. 工期や作業時間の制約がある場合、実情に合わせて算出する。「協会」</p>	<p>3. 艀装用シャフトは、ケーソン1基当り全使用本数の1/2に全供用日数を計上し、残り1/2に全供用日数の1/2を計上する。</p> <p>4. 内足場は、ケーソン1基当り全内足場掛m^2の1/2に全供用日数を計上し、残り1/2に全供用日数の1/2を計上する。</p> <p>5. 排土用キャリアを使用する場合の供用日数は、排土キャリア及び土砂ホッパの供用日数は次式を標準とする。「協会」</p> $(A + B + C + E) \times 1.4$ <p style="text-align: center;">E：排土用キャリア組立・解体日数</p> <p>6. 供用日数は整数止めとし、小数点以下第1位を切り上げるものとする。</p> <p>7. 工期や作業時間の制約がある場合、実情に合わせて算出する。「協会」</p>